



# 県連だより

第56号

平成16年12月3日

発行

神奈川県FD連盟

## 「チェコの集い」を終えて

県連副理事長 近藤 靖治

今回初めての企画で3回、同一曲目で講習と踊りこみの「チェコの集い」が行われました。3回とも参加した人は少なかったようですが、3会場合計で498名の方が参加してチェコの踊りを勉強し、楽しみました。

創立35周年を記念して2年前にチェコのエヴァとラデックご夫妻から教えて頂いたチェコの踊り10曲が、県連の数少ない財産の一つとなりました。この大切な財産を守り、育てていくことが今の私達に課せられた義務ではないでしょうか。これからもこの踊りがずっと踊りつがれていくためには、とても良い企画であったと思えました。また別の観点からみますと、次の世代の指導者が各地区でこの集いを担当し、みなさんいろいろ工夫し講習してくれました。この事は県連としても各地区としてもすばらしいことであったと思います。チェコの踊りは難しい、後半回転があり早くなる、など言われて食わず嫌いの人もいたようですが、3回の集いでずいぶん見方が変わったのではないのでしょうか。現在次から次へと新しい踊りが紹介されますが、通り一遍ですぐに忘れられてしまいます。昔のことを言ったら笑われますが「踊りを指導しようと思ったらその踊りを100回は踊ってからだ」とよく言われました。

チェコの踊りは何回踊ったかナァ、まだ50回も踊っていないかもしれない。そんな訳で、ぜひ今後もチェコの集いは続けて行ってほしい行事の一つだと思いますが、みなさんはどう思いましたか。

講習曲&地域：M：モラヴィア WM：西モラヴィア  
 EB：東ボヘミア WB：西ボヘミア  
 SWB：南西ボヘミア NEB：北東ボヘミア  
 スタロダ・ヴニー・ナ・フォイトヴェ・ルツェ(M)  
 チェルナ・ヴルナ(M) ルシュカ(M)  
 ホツカー・ポルカ(WB) ミネット(SWB) ホルピチカ(NEB)  
 ナブル・スコク・マテニーク(EB) チェスキー・レンドウレル(EB)  
 ムラーコティーン(WM&EB) ヴィエネツ(WM&EB)

### チェコの集いデータ

|             |          |                |
|-------------|----------|----------------|
| 4月29日(木・祝)  | 湘南地区     | 県立体育センター       |
| 13：15～16：00 | 参加者：172名 |                |
| 6月26日(土)    | 横浜地区     | 横浜市旭スポーツセンター   |
| 13：00～16：00 | 参加者：155名 |                |
| 8月28日(土)    | 横須賀地区    | 横須賀アリーナ サブアリーナ |
| 13：30～16：00 | 参加者：171名 |                |

## 2 0 0 4 シ リ ー ズ 研 修 会

養成部部長 内田美智子

県内の3級指導者が、知識・技術の向上をめざし、県内外で活躍出来ることを目的に企画いたしました。

### 1回目 5月15日(土) 基礎ステップ

参加者が改めて見直し研修し、公の場でサークルの中で自信をもって指導が出来るようにと取り上げました。また、今回の基礎ステップの指導を2級の指導者の方々をお願い致しました。スクールでの指導はされていますが、有級指導者に指導するとの事で、更に研修されたことと思います。そのことも目的の一つです。このようなチャンスが多くあると神奈川の指導者も、県外の活躍が期待されると思います。基礎ステップを「いまさら」と思わないで、技術をともなうものは、いつも「いまから」「これから」だと思いうようにしたいですね。

### 2回目 7月18日(日) 公の場での指導

サークルの中では誰も助言してくれる人はいません。また、公の場での指導も多くありません。今回は経験豊かな役員さんに助言して頂き、さらに向上することを願い実行しました。参加者の中から初心者を対象に6名、熟練者を対象に6名を選んでいただき、選曲から指導まで行ってもらいました。助言者の的を射た厳しい助言、誰もがもっともと思える納得のいく助言をたくさんいただきました。始めに『助言は代表で指導される方々ではなく、ここにいられる方々全員に対して助言するのですよ』と話しておきましたので、皆さん自分の事として受け止めていました。「私も指導してみれば良かった」「このような企画がもう一度くらいあってもいいね」との参加者の言葉でした。助言を早速サマーの伝達に使っていた人もあり、また例会の中でも役立てていられると思います。

### 3回目 9月19日(日) 「ブルガリア」石坂氏の指導の仕方を学ぶ

3級の指導者としてブルガリアの知識を学ぶ。地域別に特徴ある踊り方と講義、人を引きつける魅力的な指導を身近かに学ぶことが出来た。ダンスは手が届きそうで届かないものもありましたが、ユーモアのある指導なのでアツという間の時間でした。地域により、歴史・気候・気質等で同じステップでも違うことを、身体で教えていただき、とても有意義でした。この研修会参加者の中から、行事部が担当するFDフェスティバルの司会担当を任せられ、司会をするのにかなり勉強された事と思います。とてもいい案だったと思います。この様に県連全体がつながりのある指導者養成の企画を今後もしていきたいと思います。



## 第59回かながわフォークダンス・フェスティバル

行事部部長 小鮎吉子

約500人の愛好者が集い、第59回のフェスティバルを無事終了することができました。

今までは司会を県連の理事が担当しておりましたが、今回初の試みとして、各

パートの司会を3級のレベルアップ講習会参加者にして頂きました。初めて大勢の前で話しをするという方々も居た様ですが、これを契機に県連指導者の層がより厚くなる事を願っています。

フェスティバルが終わり、ホッとする間もなく、今60回目のフェスティバル会場を探しています。数年前にフェスティバルは4月29日に固定すると理事会で決まったのですが、会場が確保出来なく毎回右往左往しています。会場の場所を皆さんがよりアクセスし易い県の中央でと考え、探しているのですが・・・。

県連の行事の中には、3つのフェスティバルがあります。ハロー・フォークダンス・フェスティバル、レクリエーション・ダンスの集いと、このフェスティバルです。ハローは、高令者と初心者に焦点を合わせ、こちらは愛好者向けのプログラムです。年々ダンスが専門分野に分かれる傾向があるので、サブ・ホールでは専門ごとに実行したいのですが、これも会場が確保出来るか否か、ということになってしまいます。行事部では今60回に向けてどのようなプログラムにしようかと話し合っております。過去1回目から今回まで参加された多数の方々に、参加して頂けるようなものにしたいと、頑張っています。

しかしながら上記のような経緯ですので、4月29日は今から空けておいて下さい、と言えないのが残念です。

## 「第59回かながわフォークダンスフェスティバル」に参加して

藤沢フォークダンスクラブ 川口知恵子

9月18日(土)10時30分から15時30分まで、茅ヶ崎市総合体育館に於いて「第59回かながわフォークダンスフェスティバル」が開かれ、大勢の参加者でにぎわいました。

今回は、「シリーズ研修会受講者の中からパートの司会を」ということで、パート3を袴塚さんと二人で担当することになりました。じゃんけんで勝った私は「チャ・ビドリオ」と「テン・リトル・インディアンズ」の2曲。準備の段階では、まず、資料と音楽を用意し、自分で踊ってみます。所属クラブの大先輩達から「踊りながら、タイミング良くコールするのは難しいから、例会の中で練習しなさい。」と言われ、3回ほど練習させてもらいました。クラブの会員も気持ちよく練習に協力してくれました。

いよいよ当日。小鮒行事部長のアドバイスの元、時間通りにフェスティバルが進行していきます。そして担当のパート3になりました。小林正和副会長の「かわいいあの娘」のすてきな歌声が、会場一杯に響き渡ります。時間に余裕がありましたので、デュブルマイナーセットを作るときも、全員の方に入っていました。「チャ・ビドリオ」も「テン・リトル・インディアンズ」も、皆さんが乗って下さり、何とか無事に終わりました。

司会をするに当たって気をつけたことは、「大きな口を開けて、少しゆっくりはっきりとわかりやすい言葉で、タイミング良く」です。それと同時に、フロアの空いている場所への移動や周りで見ている方への声かけ、・・・・。何回やっても100点満点と言うまでには至りませんが、何事にも準備をしすぎると言うことはないと思っております。先輩方の聞きやすく、踊りやすい司会者のいい点を取り入れて、少しずつステップアップしていきたいと思えます。

## フォークダンススクールを終了して

プロジェクト 青柳 八重子

今春4月4日(日)より開講された第27回フォークダンススクール(4級取得コース)が去る9月5日をもって滞りなく終了いたしました。

スクールの申込者は36名(内訳は、加盟団体の内フォークダンス関係：31名、レクダンス関係：3名、そして、個人会員：2名)でした。4級受験者は22名(1名棄権)残り14名はすでに4級を取得された方々で、自己の研鑽のために参加されました。

神奈川県フォークダンス連盟の講師の方々には本当に熱心に指導され、神奈川県フォークダンス盟の指導技術の高さを再確認いたしました。又受講生の皆さんには熱心に勉強され、回を重ねるごとに受講生同士の親睦の輪が生まれ、最終回の合宿の親睦パーティーではそれぞれのグループで素晴らしいパフォーマンスが繰り広げられ、とても楽しいパーティーになりました。

終了して感じたこと。

- ・フォークダンスの経験年数が浅いのかどうかわかりませんが、指導技術が低くなっているように感じます。
- ・基本動作(ホールドやポジション)がキチンと出来ていないので、ターンをする時に回転が甘くなってしまうことがあります。
- ・レクダンス関係の方は、フォークダンスのステップに苦労されていたのが、気になりました。
- ・レクダンス独特のステップは出来ても、フォークダンスの基礎ステップは出来ないのも、もし将来レクダンスだけをするのであれば、別にすべきと思います。
- ・フォークダンスも高齢化が進んでいますが、年齢は高くても姿勢だけは気をつけましょう。すてきなコスチュームが泣いてしまいます。
- ・反省会のときに司会者より「級を取得したからと言って、安心してはいけません。取ったところからが出発です。これから益々精進してください。」と話されていたのがとても印象的でした。

最後に、受講者の皆さん方の益々のご発展とご活躍を祈念いたします。

## 「スクール4級取得コース」を受講して

野比フォークダンスクラブ 佐藤明夫

平成16年4月から9月までの半年間、無事受講することが出来ました。役員や講師の方々には大変お世話になりました。基礎ステップでは細かい所まで一人ひとり注意して頂き大変勉強になりました。これからも、例会の中でも基礎ステップは大切に踊っていきたいと思います。

指導実習では普段の例会では味わった事のない緊張感を体験し、自分の意志を相手に伝える事の難しさを改めて感じました。今迄フォークダンスは楽しく踊れば

いと思っていましたが、これからは自分も楽しみながら仲間に伝えることの楽しさを勉強出来たら幸せだなと思います。私の永遠のテーマになりそうです。

また、合宿の懇親パーティーはとても楽しく、試験も終わり皆さんリラックスして笑顔で踊っていました。普段踊って頂けない先生方も輪の中に入れ、一緒に踊られて楽しいひと時を過ごす事が出来ました。

スタッツのパートでは各班思考を凝らした出し物に盛り上がり、中でも先生方の羅漢さんのリズムは今でも耳に残っています。

合宿2日目の実技で日本民踊とスクエアダンスをご指導頂きました。時間が許されたらラウンドダンス、レクリエーションダンスも欲張って勉強したい気持ちでした。

今回の受講生の中で男性は一人で寂しい思いでした。もっと大勢の男性が参加する様になると良いと思いました。

勉強する機会を与えて頂き感謝しております。



## ハロー・フォークダンス・フェスティバル

デモンストレーション初参加 花笠音頭

逗子市フォークダンス協会 高松 映子

会員若干19名 初めてのデモ出場でした。衣裳は桜の花と富士山の柄のハッピー姿に、赤いタスキ掛け、頭に赤い手ぬぐいを巻き、花笠を持った出で立ち、フォークダンスのコスチュームの中にあって異様に映った事でしょう。まず会場の広さに圧倒。日頃狭い部屋でしか踊った事がなく、当日初めて見る会場で、考えてきた隊形で上手くいくかどうかも心配。サークル以外で踊った事がない会員が、大勢の観客に驚いてないかと心配。何よりも私自身が、初めてサークルのまとめ役としての参加に不安と緊張。パーティーが進みいよいよデモンストレーションも最後の私達の出番になりました。会員の大好きな「花笠音頭」です。音楽が鳴り、踊りが始まりました。会員の様子を見ると普段通り気持ちよく踊っている様子。どうやらあがっているのは私だけのようです。会場の皆様の温かい手拍子と「ヤッショーマカショ」の掛け声を頂いて、それはそれは気持ちよく踊りました。踊り終えた会員の満足した顔・顔・顔を見た時に「あー、いい経験をさせてあげられたなー」と心からうれしく思いました。会場での踊る位置、隊形にはもっと工夫しなくてはと、反省しています。私達は民踊ひとすじのサークルです。これからも日本中の民踊を楽しんでいくつもりです。帰路、駅前の喫茶店で乾杯したアイスコーヒーの美味しかった事！！

おわり



## 第37回フォークダンス指導者研修会を終えて

研修部 岩月 勲

記録破りの猛暑も終わった9月25～26日 箱根高原ホテルにて上記の研修会が開催されました。過去何回もこの合宿には参加してきましたが、今回は担当部署（研修部）の一員としての参加でした。4月に研修部に配属され、年間スケジュールの中で今回の合宿も話題にのぼりました。9月の行事の事を今から？と思いましたが、講師の交渉等を考えると決して早すぎはしませんでした。8月に募集を150名とした時も、定員オーバーを危惧し、対処方法も部内で議論しましたが、ほぼ定員だった事はラッキーでした。9月の理事会に西川部長が不在でも、今長副部長が部長の意向をしっかりと伝え、それぞれの準備作業を進め、2週間前には県連事務所に集まって、参加者に渡す資料の袋詰めをしました。「メキシコの踊り」「民踊」「浴衣の着付け」等研修部の英知を傾けた内容の評価は皆さんのアンケートに答えてもらいます。普段一緒に踊って見慣れている女性なのに着姿の美しさには、改めて見直してしまいました。踊りにはそれに合った衣装と、はきものがあるのですね。メキシコの踊りには必ずといっていいくらいサパティアドがあります。フォークダンスシューズではこのステップを踏むのは大変です。募集要項に「かかとの高い靴も可」とありました。綿貫先生の靴の音がリズムを取っていたのがお解り頂けたのではないのでしょうか？。会場によっては履物を選べない事の方が現状ですが、与えられたチャンスは利用した方が踊りが一段と映えると思います。



### アンケート結果 回収総数 55枚

|                      |         |    |
|----------------------|---------|----|
| 1 日程が今までと<br>変わりましたが | 良い      | 50 |
|                      | 良くない    | 0  |
|                      | どちらでもない | 5  |
| 2 メキシコの講習は           | 良い      | 54 |
|                      | 良くない    | 0  |
|                      | どちらでもない | 1  |
| 3 飛田先生を<br>忍ぶ会は      | 良い      | 44 |
|                      | 良くない    | 1  |
|                      | どちらでもない | 10 |
| 4 浴衣の着付けは            | 良い      | 32 |
|                      | 良くない    | 8  |
|                      | どちらでもない | 15 |



以下のような、感想・意見などがありました。

- ・夕食後に実技がなくゆっくり出来てよかった。
- ・時間に追われる日程でなく、パンのおやつもおいしかった。
- ・メキシコの踊りは基礎に時間をかけて下さったのが良かった。
- ・講師の丁寧な説明と踊りに感謝・感激！
- ・浴衣で民踊は最高。男性も浴衣を持って来たのが嬉しかった。
- ・浴衣の着付けは、自分で帯が結べなかったのが嬉しかった。
- ・1人の講師では、見えなくなってしまう。
- ・メキシコの衣装・浴衣グッズなど荷物が多くて大変だった。
- ・希望講師として 川上先生・石坂先生(ヌーシャさんも)・国元先生
- ・希望国名として ロシア・ハンガリー・ブルガリア等々

### フォークダンス巡回講習会

5月30日(日)海老名北部公園体育館 講師：岡本久子氏 参加者：208名

6月2日(水)県立体育センター 講師：綿貫浩一氏 参加者：297名

で行われました。各会場丁寧に指導していただきました。

講習曲目：アト・ヴァアニー、サラトフのピリボーリ、ヴォイトヤガー

ラ・ブルーハ、ウィーヴァーズ・リール、ディア・パパ・アンド・ディア・ママ

### レクダンス巡回講習会

6月8日(火)県立体育センター 講師：能登みや子氏 参加者：167名

梅雨の時期でしたが好天に恵まれ行われました。人数と会場の広さのバランスも良く、3時間をたっぷりを使い、講習及び復習が出来ました。

講習曲目：ホームラン・ブギ2003、愛あらばIt's All Right、ボーン・トゥ・ラブ・ユー、Busy Blue~星の予感~、元気がない日の子守歌、待ったなしだよ人生は、ふるさとのほなしをしよう

### サマーキャンプ伝達講習会

サマーキャンプは千葉県の主催で7月11・12日(日・月)に開催されました。その伝達講習会が7月24日(土)横浜市神奈川スポーツセンターで行われました。28 設定の冷房(?)の中、304名の参加者で非常に暑い講習会でしたが、無事終了しホットしました。神奈川県で発表した「アレキサンドラ」が踊り継がれると良いと思います。

講習曲目：チィチャ・オブレノヴォ・コロー、ローズ・オブ・シャロン  
ルイジナ・ポルカ、フォルコシュヤテーク、アレキサンドラ、アンケリーニアハバット・ハダッサ

### ラウンドダンス講習会

11月3日(水・祝) 県立体育センター 講師：伊藤隆夫・節子ご夫妻

330名の参加者で、会場が一杯になりました。Looking Circle に協力を。

講習曲目：ファイブ・フット・ツー、ワン・ワルツ・ウィズ・ユー  
ヘック・チャ、ユア・ケアーズ

## 平成 16 年度の終了した行事

|                    |                              |                |
|--------------------|------------------------------|----------------|
| F Dスクール (4 級取得コース) | 4月4日(日)～9月4・5日(土・日)          | 県立体育センター       |
| チェコの集い             | 4月29日(木・祝)、6月26日(土)、8月28日(土) | 3 会場           |
| シリーズ研修会            | 5月15日(土)、7月18日(日)、9月19日(日)   | 県立体育セ          |
| F Dジャンボリー          | 5月21・22日(金・土)                | 山梨県甲府市         |
| ハロー F D フェスティバル    | 5月27日(木)                     | 川崎とどろきアリーナ     |
| F D巡回講習会           | 5月30日(日)                     | 海老名北部公園体育館     |
|                    | 6月2日(水)                      | 県立体育センター       |
| レクダンス巡回講習会         | 6月8日(火)                      | 県立体育センター       |
| 夏期指導者講習会 (サマーキャン)  | 7月11・12日(日・月)                | 幕張プリンスホテル      |
| サマーキャンプ伝達講習会       | 7月24日(土)                     | 横浜市神奈川スポーツセンター |
| 神奈川スポ・レク大会         |                              |                |
| 湘南大会               | 8月13日(金)                     | 県立体育センター       |
| 県央大会               | 10月11日(月・祝)                  | 海老名運動公園体育館     |
| 神奈川 F D フェスティバル    | 9月18日(土)                     | 茅ヶ崎市総合体育館      |
| 第 58 回全国レク大会       | 9月18～20日(土～月)                | 鳥取県            |
| F D指導者研修会          | 9月25・26日(土・日)                | 箱根高原ホテル        |
| 第 17 回全国スポ・レク祭     | 10月2～4日(土～月)                 | 福井県鯖江市         |
| ラウンドダンス講習会         | 11月3日(水・祝)                   | 県立体育センター       |
| スコティッシュ i n 神奈川    | 11月21日(日)                    | 海老名北部公園体育館     |

## 平成 16 年度これからの行事予定

|                 |                       |          |
|-----------------|-----------------------|----------|
| F Dスクール (養成コース) | 10月3日(日)～3月6日(日)(全6回) | 県立体育センター |
| レクリエーションダンスの集い  | 12月8日(水)              | 秩父宮記念体育館 |
| 全国 F D 伝達講習会    | 1月30日(日)              | 県立体育センター |
| レクダンス普及伝達講習会    | 3月5日(土)               | 県立体育センター |

発行責任者：神奈川県フォークダンス連盟 理事長 門松 茂雄  
連盟ホームページ：<http://www.cityfujisawa.ne.jp/~fd.fed.k/>

編集後記：今号から新総務部が担当となり、馴れないこともあり 12 月の発行となりました。編集委員の話し合いで、県連行事とその参加者の意見を入れながら紹介しようと企画をしました。各担当部門で良い企画があったのではないかと思います。1ヶ月という短い時間の中で、レイアウト等を任せましたが、不備があった場合はお許し下さい。・・・・・・・・総務部：渡辺一明